

別海高校 酪農経営科・専攻科

●別海町酪農後継者を育てる会総会が終了

4月20日（水）、「別海町酪農後継者を育てる会（原井松純会長）」の総会が、役員9名が出席して本校会議室で行われました。平成27年度の事業報告や決算報告、平成28年度の事業計画、予算案について審議され承認を得ました。

参加された役員の中には、今年度から総会に出られる方もいて、育てる会が実施している事業についての説明を熱心に聞かれていました。育てる会の最初の事業は、2年生、3年生の委託実習となります。本年度もどうぞよろしくお願いいたします。

●【経営科】バーンミーティングに参加！

4月19日（火）、「2016年根室管内バーンミーティング」が中標津町南中のホクレン根室地区家畜市場で行われ、酪農経営科の酪農経営コース2・3年の8名が参加しました。

パネラーとして家畜改良事業団より福屋茂生氏から良い牛の見方の講義を受け、その後未經産牛と経



福屋氏による審査講習

産牛の審査を実際に行い、乳牛のジャッジングを経験しました。参加した生徒は、自分の審査と審査員の考え方の違いを確認し、どの様に乳牛を見るのが良いのか熱心に講評を聴いて、乳牛審査の学習を深めました。今年は特に2頭の供試牛を用いた分かりやすい比較審査の学習も企画され、よりよい学習に役立ちました。また、リーディングの講習会も開催され、酪農家の先輩からウシとの距離の取り方、歩かせ方など基礎からしっかりと教えていただき、秋の共進会参加に向けて各々技能の向上が図られました。

●【経営科】東北北海道連盟総会終わる！

本校は、昨年に引き続き学校農業クラブ活動の東北北海道連盟会長校兼事務局校となっており、9校10クラブの農業クラブ活動をまとめてい



生徒会議のようす

くこととなっております。4月26日（火）には今年度の活動計画などについて審議する代議員会

が本校会議室などを会場に行われました。平成27年度の事業報告、今年度の事業計画などについて話し合い、また学校農業クラブ活動における課題などについて話し合われました。昼食後には生徒による討論会も行われ、震災に見舞われた熊本県への支援策を検討するなど、活発な意見の交換が行われました。本校生徒も他校のクラブ員との話し合いや交流を通じて、学校農業クラブ活動についてより意欲的になっただけでなく、多くの友人を作る大変よい機会となりました。

●【経営科】野菜苗・花苗販売会を実施！

5月14日（土）、毎年恒例となった本校の「野菜苗・花苗即売会」が温室で行われました。販売実習の一環として酪農経営科の生徒1年生



沢山のお客様が来てくれました。5月14日（土）、毎年恒例となった本校の「野菜苗・花苗即売会」が温室で行われました。販売実習の一環として酪農経営科の生徒1年生から3年生までの13名がお客様の対応にあたりました。当日は晴天に恵まれ大変多くのお客様に來校していただきました。対応した本校酪農経営科の生徒たちは、「ずっとお客さんが続いて大変でした。」と言いつつも、お客様からの温かい励ましの声に支えられ、充実した表情を浮かべていました。

●【経営科】プロジェクト計画発表会を実施！

4月28日（木）には、今年度のプロジェクト活動の計画について審議する「プロジェクト計画発表会」が行われました。本校では定時制の時代より、ホームプロジェクト学習を基盤とした学習活動を実施し、今まで多くの優れた卒業生を輩出してまいりました。この計画発表会は、先輩の築いてきた伝統的なプロジェクト学習活動に加え、今日的な要素としてプレゼンテーションをとおして説明する力、計画的に



発表会の様子

準備を進める力、内容をよりよくするための意見交換や質疑応答を内容の中に盛り込みました。2年目の取り組みとなる今年は、昨年度の課題に継続的に取り組むものや、新規の研究テーマなど合計7課題が発表されました。当日は次年度への動機付けのため1年生も見学するなど充実した発表会となりました。